

# 技の守り人 匠会通信

越後与板打刃物匠会

No.27 2017/3/24

## 2月日本橋展示会は過去最高の5千人来場

2017年が明けて最初のイベント「東京日本橋ブリッジにいがた展示会 ～鍛冶職人打刃物の世界～」は、大きな反響があり、今回が五度目の出展でしたが過去最高の来場者数をかぞえました。



外国からの観光客の姿も多くみられ、日本の刃物に対する関心の高さが感じられました。観光協会の物産販売とのコラボも好評でした。お客さんへの接遇対応も年々向上しており、来場者の増加につながっているものと思います。5月の上野公園広域観光フェアへ向けてまた頑張りましょう！

## 与板の伝統産業に 新しい「挑戦者」現る！

二年にわたって与板地域が求めていた「地域おこし協力隊」に、このたび首都圏から五名の応募者が現れ、慎重審議の結果ついに有望な該当者が選ばれました。神奈川県相模原市から応募した28歳の島田拓弥さんです。「与板打刃物の技術を継承するためにがんばりたい」と決意を述べたひきしまった表情、とても頼もしく感じました。

島田さんは匠会に所属をすることになり

ますが、与板の刃物業界にとっても未来へつながる大事な「後継者候補」。3年間という定められた期間で、打刃物技術の習得に見通しが得られるよう努力しなければならず、受け入れる私たち匠会と与板職人全体の覚悟も問われるところです。



新たな希望の星である地域おこし協力隊員の着任は、6月に入ってからと聞いています。3月17日には、協力隊に関するオリエンテーションと既に活動を開始している各地域の隊員の報告を聴く会議に、久住会長と出席してきました。



今後は受け入れの態勢づくり、大まかな指導の計画等を作成することになります。

今後の協力をよろしくお願いいたします。

## 29年度はさらに前へ一歩 踏み出す年に！

匠会の会員でもあった古見さんの奥様のご厚意により、新年度から「鍛冶体験工房」計画が動き出す見通しとなりました。4月に入って協力メンバーとなる職人各位が顔をそろえ会合がもたれる予定です。新たに法人化されたBBQ園と共に、体験工房が「与板地域の魅力発信」につながるものになるよう、みんなで心を合わせて力強く一歩を踏み出しましょう！